

経営概要

株式会社ななさとファーム

◆代表者・所在地

小藏 和浩 石川県能美市

◆設立

令和6年3月

◆経営規模

水稻 46ha、大麦 14ha、大豆 16ha

◆従業員数

役員 1 名 常時雇用 4 名

◆事業内容

水稻を主体に、大麦・大豆など土地利用型経営に取り組む。



代表の小藏氏

1 現状と相談までの経緯

平成9年1月に同族経営の法人として「農事組合法人木津農園」が設立された。その後、20年以上法人経営を実施してきたが、構成員の高齢化が進み、経営継承が喫緊の課題となってきた。

令和2年に現代表である小藏氏が加入し、同法人からの経営継承及び規模拡大を検討する中で、普及指導員からの紹介を受けて「石川農業経営・就農支援センター（以下「支援センター」という。）」へ相談があった。

2 相談内容

（農）木津農園の法人経営と小藏氏が行っていた個人経営を統合する形で経営継承する方法について相談があった。

具体的には、①統合後の経営方針や経営計画の合意に向けた意見調整の進め方、②法人と個人経営の経営統合に適した経営形態の選定と移行プロセス、③（農）木津農園の元代表と小藏氏の役割分担、収益分配、就労条件の設定、段階的な経営継承手順、④両者が統合することにより過剰となる機械・施設の整理と更新計画の策定等についての助言・指導を受けたい。

3 支援内容

■支援チームによる支援計画の策定

経営継承に向けて法人形態の変更（株式会社化）を行うこととし、株式会社への移行プロセスの明確化、定款作成、登記申請手続等について支援が必要であることから、専門家による経営分析・診断を実施し、支援チームを編成して、支援計画等を策定した。

■専門家派遣を通じた助言の実施

支援計画に基づき、支援チーム内の専門家と調整し、司法書士等の専門家派遣による支援を実施した。

・法人形態・税務会計の助言（税理士）

経営資産の引継ぎ等への対応に関する助言を行った。

・定款変更等の助言（司法書士）

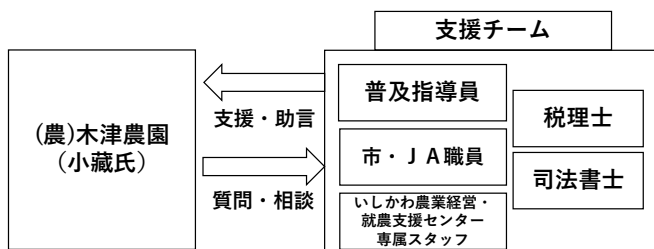
法人形態変更に向けた定款や登記申請書の作成等に関する助言を行った。

・経営計画の作成等に関する助言・コーディネート（普及指導員、町職員、JA職員）

合意形成の進め方や経営計画の作成、経営継承のプロセス等についての助言や専門家とのコーディネートを行った。

支援チーム構成員：

税理士、司法書士、普及指導員、市職員、JA職員、支援センター専属スタッフ



支援体制図

■ 支援を受けて・・・

令和6年3月に「株式会社ななさとファーム」に組織変更し、取締役1名と株主2名の組織構成となった。

株式会社への変更に伴い、事業内容の見直しや収支計画の再編等を行い、安定した法人経営への足掛かりとなった。

■ 今後の展開

地域における農地の担い手として営農に取り組むとともに、収益性の向上と人材確保を図る。

また、新規作物の導入等により経営の安定化を進める。



大麦畑に立つ代表の小蔵氏

喜びの声

組織形態の変更については不明な点が多く、支援チームによる助言・指導は大いに役立ち、手続きも順調に行え、スムーズな経営継承につながりました。

今後は、法人の経営安定を図るとともに、地域の担い手として地域農業の維持・発展に努めていきたいです。

専属スタッフ所感

相談者は、前代表から経営承継の相談を受け、円滑な経営継承を進めるために法人の役員となりました。また、令和5年度には事業拡大のため、農事組合法人で行えない事業もあるため株式会社への組織変更を行われました。

肥料・農薬代等高騰の中、農地の面的集約による規模拡大を進め、生産コスト低減に努めていくこととされており、支援チーム一丸となって継続して伴走支援していきたい。

<支援実施機関> いしかわ農業経営・就農支援センター

組織概要

■ 相談窓口

【経営・就農相談】

住 所：石川県金沢市鞍月2丁目20番地
石川県地場産業振興センター新館4階
公益財団法人 いしかわ農業総合支援機構
電話番号：076-225-7621
受付時間：月曜日～金曜日（年末年始・祝日を除く）
9：30～12：00 13：00～17：00



経営・就農相談窓口入口
(石川県地場産業振興センター新館4階)

意欲的に経営改善に取り組む農業者や雇用就農者及び就農希望者等を対象に、農業経営の法人化相談、経営分析・診断、専門家派遣、農業経営、新規就農及び雇用就農に関する相談会や研修会等を実施している。